

LYV20 (ネオブラック)
 品番 LBG20 (ブラウン)
 LGV20 (シルバークレーメタリック)



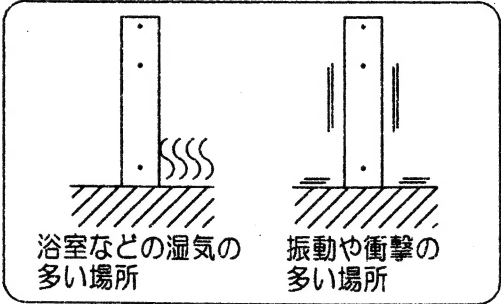
* 灯具の取扱説明書は別途灯具に添付しております。必ず参照ください。

お客様へ 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
 この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に関するご注意

警告

<div data-bbox="114 1326 199 1444">  禁止 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ポールを改造しないでください。 ポール折れのおそれがあります。 ■ポールを故意に揺すったり、上にのぼったりすることは絶対に行わないでください。 ポール折れのおそれがあります。 ■ポールに衝撃を加えたりすることは絶対に行わないでください。 ポール折れ・グローブ破損のおそれがあります。 ■万一、塗装がはがれたりポールの腐食が著しいなどの異常状態のまま使用しないでください。 ポール折れのおそれがあります。 すぐに工事店に修理を依頼してください。 	<div data-bbox="837 1075 933 1198">  必ず守る </div> <ul style="list-style-type: none"> ■器具の取付けは、説明書にしたがい確実に行ってください。 取付けに不備があると、ポール転倒のおそれがあります。 <div data-bbox="837 1400 933 1523">  禁止 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■こんな場所には取付けないでください。 下図のような取付けは、火災・感電落下によるけがのおそれがあります。 <div data-bbox="989 1411 1492 1713">  </div>
--	--

注意

<div data-bbox="114 1892 199 2016">  禁止 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充填しないように施工してください。 (この際、水抜穴をふさがないでください。) 絶縁不良による感電および腐食によるポール折れの原因となります。 	<div data-bbox="837 1892 933 2016">  禁止 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ポールは水抜穴をふさがないように施工してください。 絶縁不良による感電および腐食によるポール折れの原因となります。
---	--

取付場所について

- このポールはセンサ付灯具専用です。センサの検知性能をより確実にするため器具の取付位置は、灯具の施工説明書の「設定のしかた」(P4)の項目を、よくご覧のうえ、設定してください。
- 次のような場所には取付けないでください。
このセンサは、周囲の明るさと温度変化を検知しますので、誤動作の原因となります。

<p>禁止</p> <p>大理石など反射の強い床面のある所</p>	<p>禁止</p> <p>風などでよくゆれる植物の近く</p>	<p>禁止</p> <p>エアコンの吹き出し口換気扇の近く</p>
<p>禁止</p> <p>交通量の多い道路に面した所</p>	<p>禁止</p> <p>前面に障害物のある所(透明なガラスも含む)</p>	<p>禁止</p> <p>昼間でも暗い所や夜間でも明るい所</p>

各部のなまえと取付け方 **△注意**

取付けの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となります。

- 施工の不良はポール倒壊の原因となります。
- 砂地等の土質の軟らかい場所に設置する場合は、コンクリート等でポールの埋込部を固定してください。

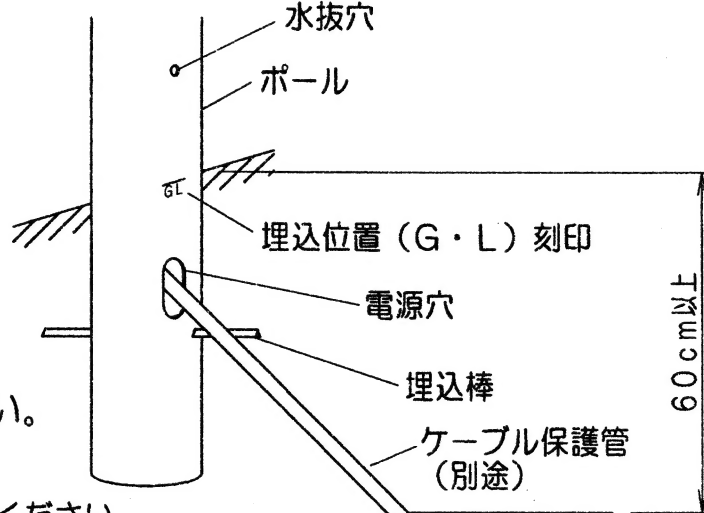
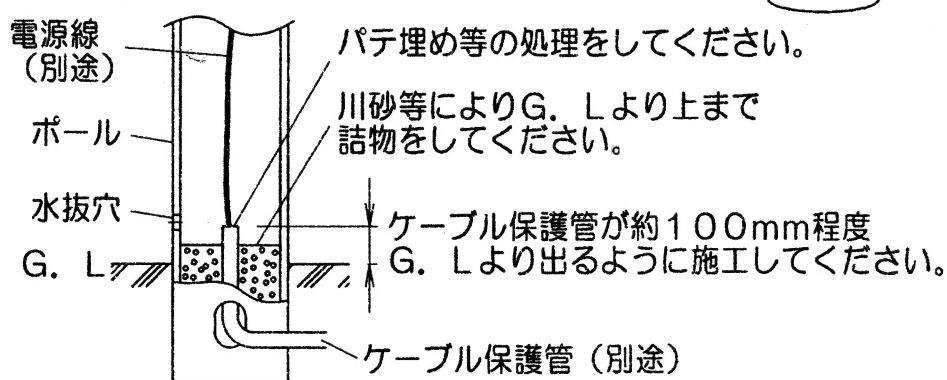
1 ケーブル保護管(別途)にパテ詰め等の処理を行なう。

電源ケーブル(別途)の長さはポールの長さよりも20cm程度長くしておいてください。

2 ポールを建てる。

ポールまでの配線工事は、電気設備技術基準、内線規定に従ってください。
ポールに埋込棒をセットしてください。

3 ポール下部の湿気対策を行なってください。 (下図にその一例を示します。)



直接埋込式により、車両その他の重量物の圧力を受ける恐れのない場合の施工例です。

お手入れについて

△注意

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となります。

- ・3～5年に1回はポールを点検し、不具合がありましたら交換してください。

(※1) 寿命末期には、ポール折れの原因となることがあります。

*1 使用条件、使用環境で異なりますが、一般にポールの寿命の目安は10年です。

取説コード

UZ041